

フォーサイド グループ 2025年12月期 第1四半期 決算説明資料

補足説明資料

2025年12月期 第1四半期 連結業績ハイライト

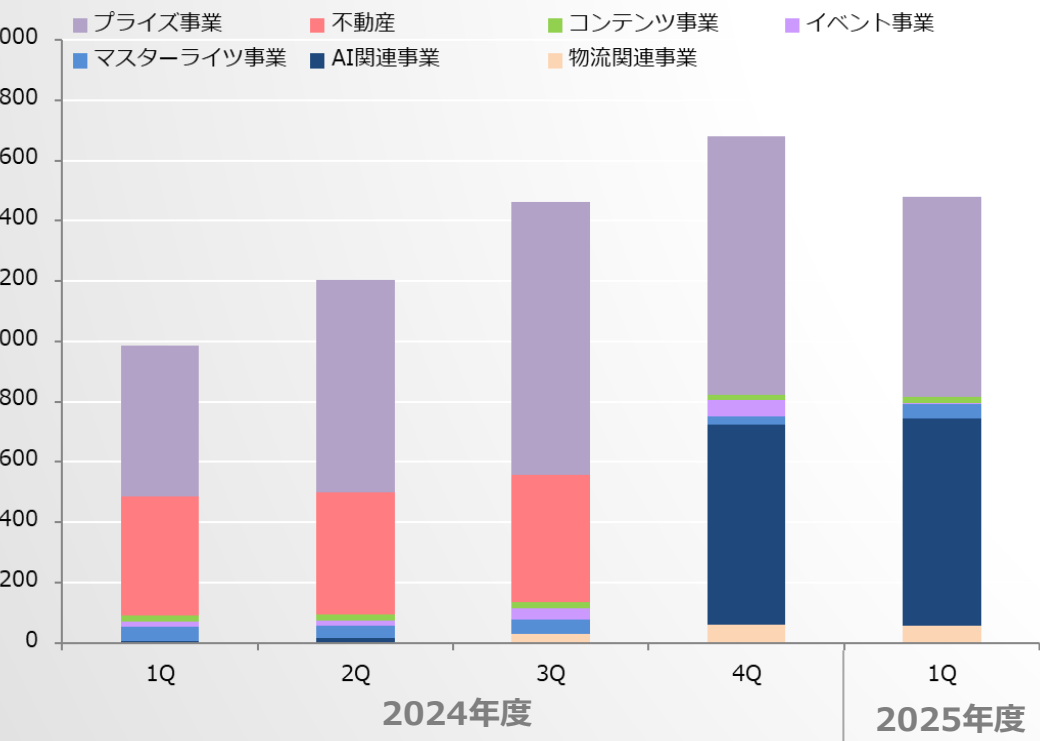
(単位：百万円)

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	前年比	主な増減要因・傾向
営業収益	989	1,483	149.9%	<p>＜営業収益＞ 不動産関連事業から撤退した一方で、プライズ事業の受注が好調に推移したこと、前第4四半期から開始したAI関連事業におけるGPUサーバー販売や、前第3四半期に開始した物流関連事業の受注が好調に推移した結果、グループ全体では前年度を大きく上回った。</p> <p>＜営業利益・経常利益＞ 不動産関連事業からの撤退で貸倒引当金繰入額を含む販売管理費を大幅に圧縮。また、プライズ事業が好調に推移したこと、AI関連事業及び物流関連事業においても堅調に利益を獲得した結果、前年同期を大きく上回った。</p> <p>＜四半期純利益＞ 営業利益・経常利益を堅調に積み上げた結果、前年同期を大きく上回った。</p>
売上総利益	447	283	63.4%	
販売管理費	476	224	47.0%	
営業利益	△28	59	—	
経常利益	△24	60	—	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△38	55	—	

プライズ事業・AI関連事業が前年同期比で好調に推移、また、前第3四半期に開始した物流関連事業も堅調に推移し、営業収益が大幅に増加。不動産関連事業からの撤退による販売管理費の圧縮もあり、営業利益が大幅に増加。

営業収益の成長推移

(単位：百万円)



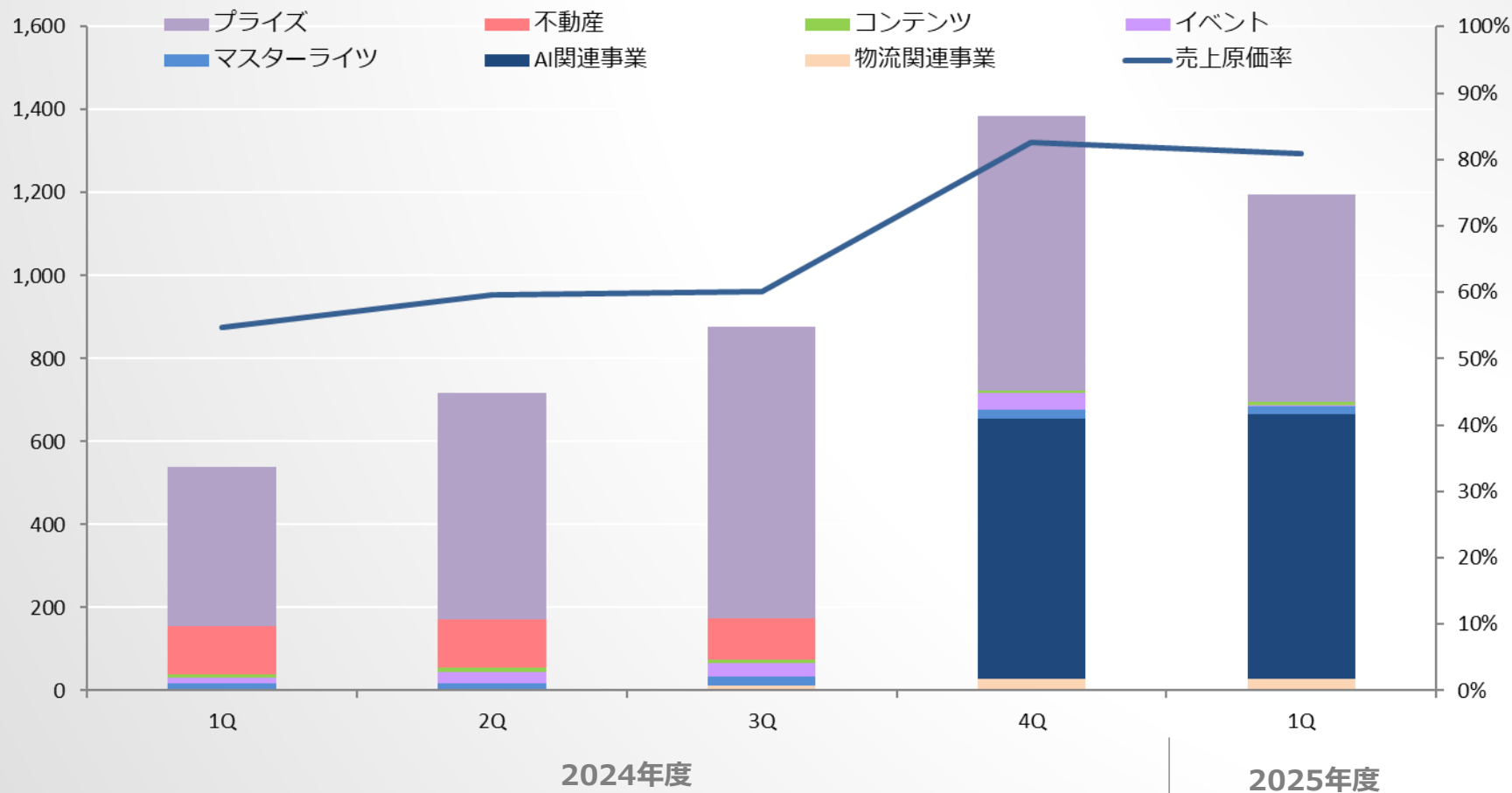
プライズ事業、AI関連事業が好調に推移。
また、前第3四半期に開始した物流関連事業が堅調に推移した結果、営業収益は前年同期を大きく上回った。

セグメント別の主な増減要因

プライズ事業	外国人観光客の増加による需要などもあり、キャラクターグッズや雑貨系商材を中心に受注件数が好調に推移。さらにコスト低減に努めた結果、増収増益。
コンテンツ事業	電子書籍サイト「モビぶっく」において新規顧客の獲得、顧客継続率を高めるための施策を実施したものの減収となった。また、システム利用料等の制作コストが増加した結果、減益。
イベント事業	大型イベントの開催がなかったこと、またOEM物販の受注が減少したことが大きく影響し、減収減益。
マスターライセンス事業	ポップティーンモデルの「専属モデルオーディション」が好調に終わったことや、女子小学生向け雑誌「Cuugal」の販売が堅調に推移した結果、増収増益。
AI関連事業	AI開発等に利用されるGPUサーバーの販売が順調に推移したことに加えて、GPUサーバー販売代理による手数料収入を計上。その他、売上計上には至っていないものの、AIを活用した退院サマリー自動作成ツールの開発を受注し、開発を進めている。その結果、順調に利益を計上。
物流関連事業	2024年8月に子会社を買収し、当事業を開始。貨物利用運送事業が安定的に利益を獲得した。また、一般貨物自動車運送事業についても、新規顧客の獲得に伴い売上が順調に推移し、順調に利益を計上。

売上原価の推移

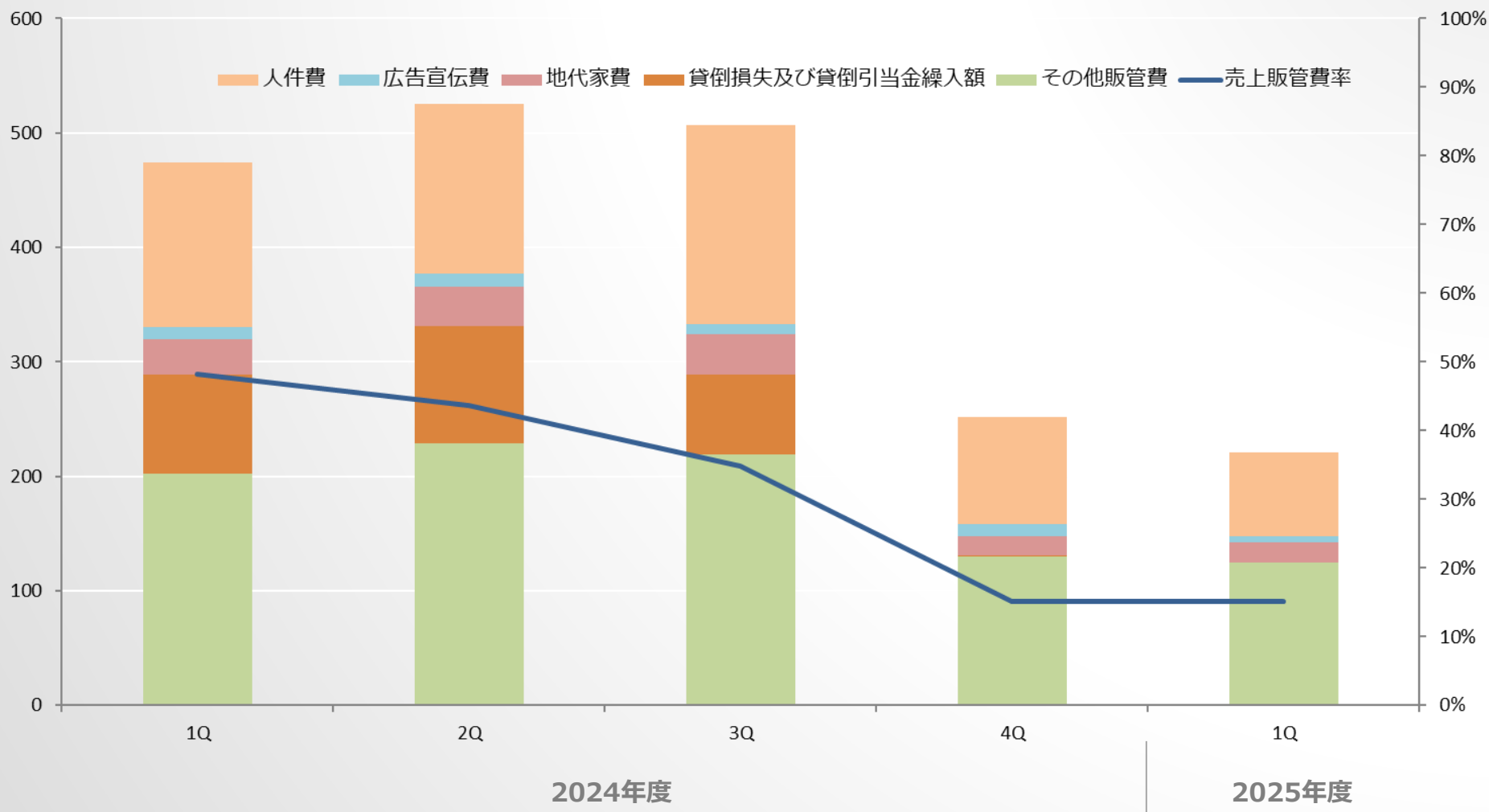
(単位：百万円)



プライズ事業では、輸送費や原材料費が高騰する中、原価低減に努め、前年度と同水準で推移。一方で、AI関連事業におけるサーバー販売を前第4四半期から開始したことに伴い、全社における売上原価率は上昇。

販売管理費の推移

(単位：百万円)



前第4四半期に不動産関連事業から撤退したことにより、全社の販売管理費は大幅に減少。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2024年度末	2025年度 第1四半期	増減金額	主な増減要因・傾向
資 産	3,565	4,712	1,146	現金及び預金の増加878百万円、のれんの増加334百万円、保険積立金の増加156百万円、前渡金の減少201百万円等により、前連結会計年度末に比べ1,146百万円の増加となった。
負 債	1,065	2,161	1,096	長期借入金の増加422百万円、未払金の増加345百万円、前受金の増加261百万円等により、前連結会計年度末に比べ1,096百万円の増加となった。
純資産	2,499	2,550	50	親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加55百万円等により、前連結会計年度末に比べ50百万円の増加となった。

(注) 2025年4月30日現在、発行済株式総数は43,687,704株（うち自己株式94,964株）

2025年3月31日に株式会社antzを買収したことにより、資産、負債が増加。
また、四半期純利益の計上等により、純資産は増加。

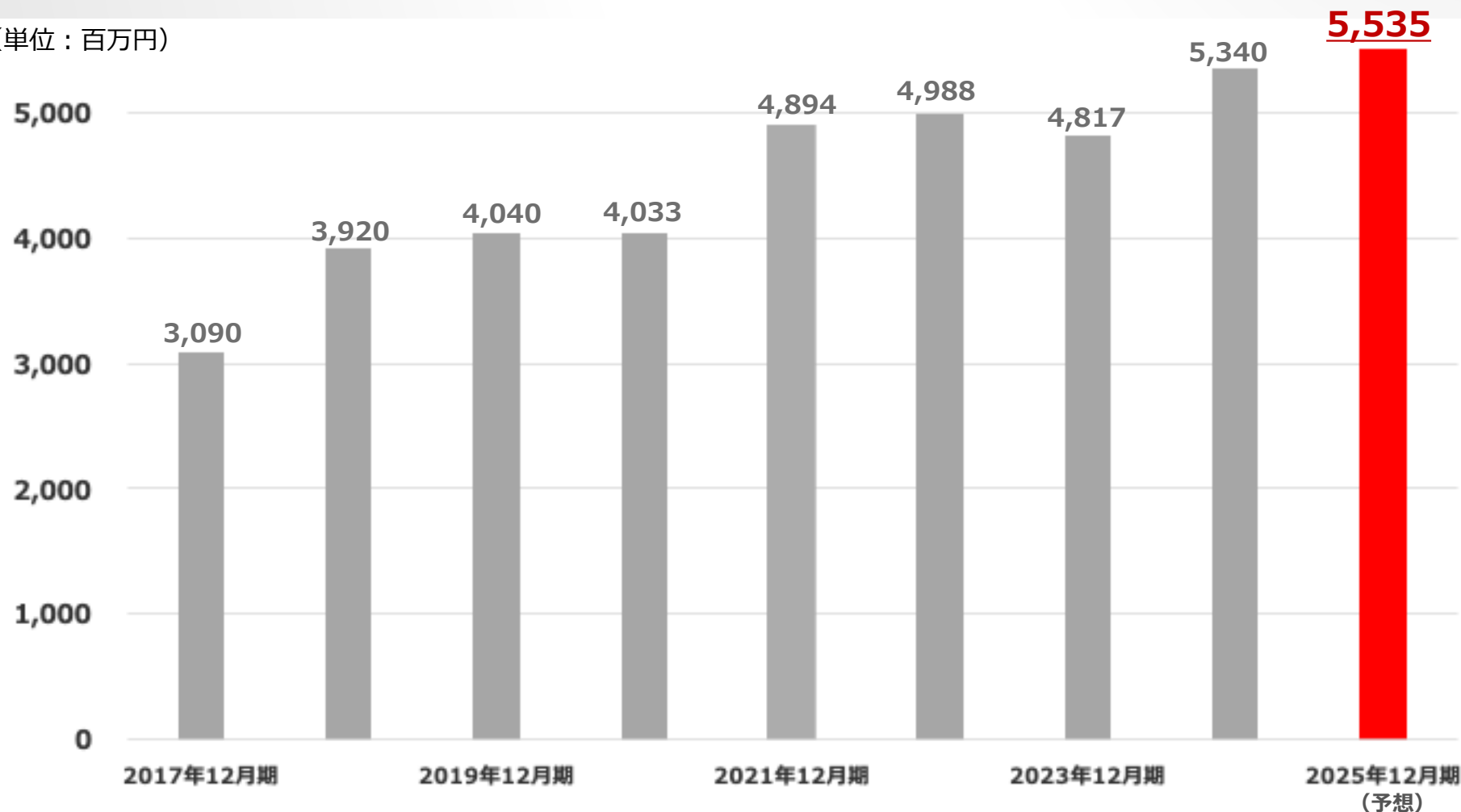


2025年12月期の業績見通し

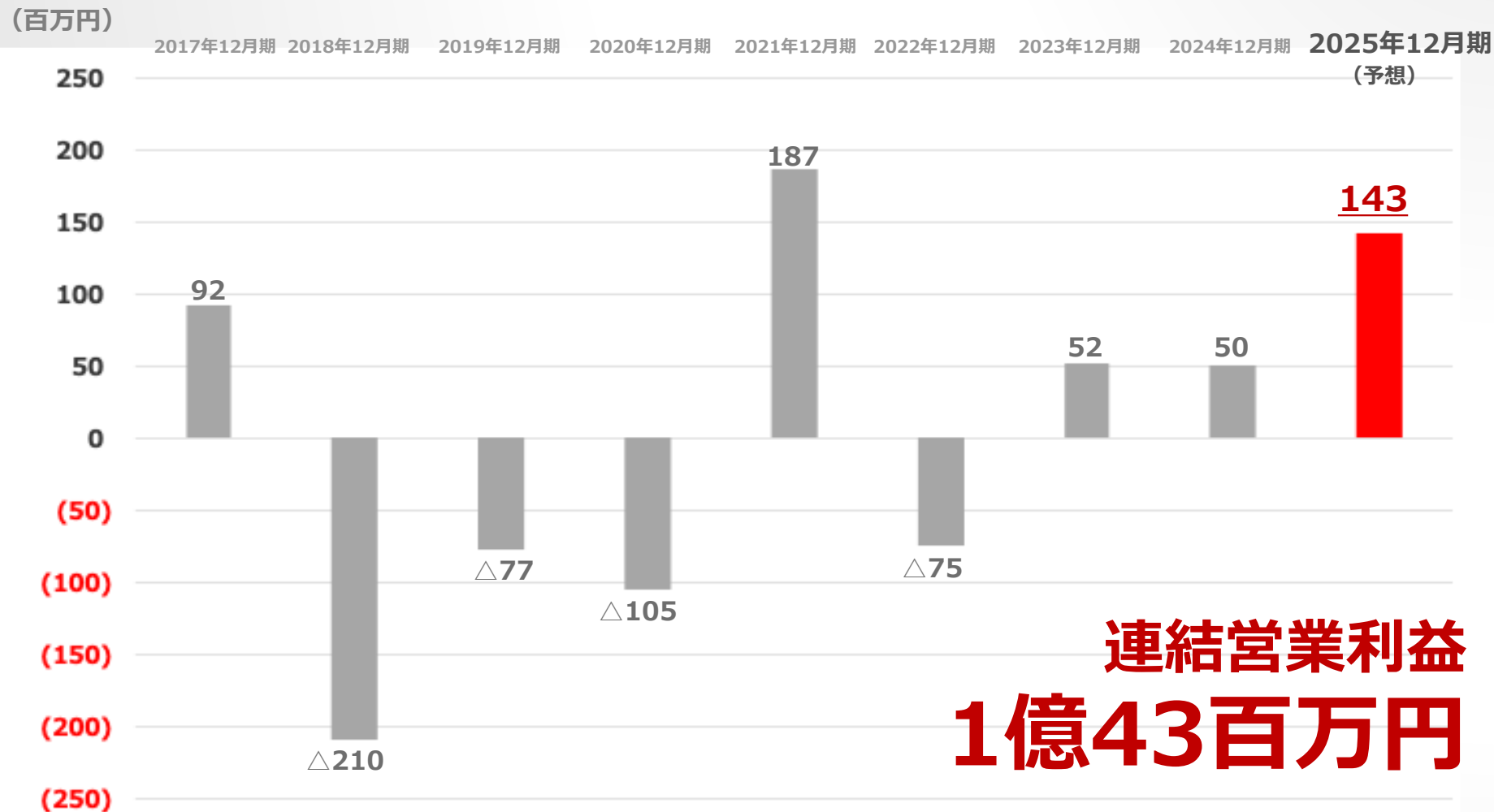
連結営業収益（通期予想）

連結営業収益55億35百万円
(前年比3.7%増)

(単位：百万円)




連結営業利益（通期予想）





参考資料（グループ概要）

フォーサイドグループ概要

会 社 名	株式会社フォーサイド	(持株会社)	
所 在 地	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目3番1号 E.T.S.室町ビル8階		
設 立 日	2000年3月31日（2002年10月10日 JASDAQ上場 証券コード2330）		
資 本 金	10,000,000円（2025年5月13日現在）		
経 営 陣	代表取締役 大島 正人 常務取締役 佐々木 博司 取締役 根津 孝規 取締役 泉 信彦 取締役 渡邊 孝行 監査等委員 田崎 司郎 監査等委員 田辺 一男 監査等委員 瀬山 剛		
顧 問	法律顧問 TMI総合法律事務所		
事 業	株式等の保有を通じたグループ企業の統括及び管理等		
主な子会社	<div>・(株)ブレイク：プライズゲーム用景品の企画・製作・販売/イベント企画・運営</div> <div>・(株)ポップティーン：電子書籍配信事業/出版事業</div> <div>・(株)AI Tech Solutions：AIツール開発/AI開発支援用サーバー販売、販売代理</div> <div>・(株)エム：一般貨物自動車運送事業/貨物利用運送事業</div> <div>・(株)antz：総合人材サービス事業/運送事業/ITソリューション事業</div>		
(2025年5月13日現在)			



—免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社フォーサイドに属します。